

個別移行計画

1. 生徒氏名：***

2. 学校、学年：***高等学校1年

	入学時の実態	1年	2年	3年	卒業後の目標
職業	<適性検査> (略) <特記事項> ・パソコンに関心がある ・係の仕事はまじめに遂行する	1. 自分自身をよく知る(総合学習) ・特性、性格、適性を知る ・さまざまな資格を調べる ・適性にあった職業を調べる(ハローワーク、障害者就業生活支援センター)	2. さまざまな職業を知る ・職場見学(総合学習) 3. 資格を取得する(専門学校) 4. ボランティア活動をする(NPO)	5. 職業実習をする(就業生活支援センター) 6. 自分にあった仕事をきめる(ハローワーク、就業生活支援センター、総合学習)	・人の役に立つ仕事をする ・パソコンを使った仕事に就く
		<自己評価> ・適性検査から、いくつか自分にあった職業と資格をきめることができた。	<自己評価>	<自己評価>	<継続支援>
生活	<社会生活能力検査> (略) <特記事項> ・身の回りのことは年齢相応だが、社会経験が不足している	1. バスや電車を定期的に利用する(家庭) 2. 休日に昼食を作る(家庭) 3. 場にあった話し方を知る(スクールカウンセラー)	4. 図書館、公民館を利用する(家庭) 5. 場にあった服装をする(家庭・総合学習)	6. 面接の仕方を知る(総合学習) 7. 一人で洗濯する(家庭)	・卒業後4年程度は両親と生活する ・その後は実家の近くで一人暮らしをする
		<自己評価> ・1と2はできるようになった。 ・担任に敬語で話すようになった。	<自己評価>	<自己評価>	<継続支援>
余暇	・中学までサッカー部に所属 ・家族で旅行することが多かった	1. 地域のサッカースクールでサッカーをする(サッカースクール)	2. 時刻表検定を受ける	3. 一人で1泊旅行をする	・サッカーの社会人サークルにはいる ・車の免許を取る ・一人で旅行する
		<自己評価> ・週1回サッカースクールに行った	<自己評価>	<自己評価>	<継続支援>

図 高校生対象の個別移行計画(療育手帳ありの場合)

